

# 数 学

試験時間 ; 10:00～11:20 (80 分)  
配 点 ; 150 点

## 【注意事項】

1. 試験開始の合図があるまで、この「問題冊子」の中を見てはいけません。
2. 配付物 ;
  - (1) 「問題冊子」 1～11 ページ
  - (2) 「解答用紙」 1 枚
3. 「問題冊子」中、表紙裏と次のページは余白です。  
問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけません。
4. 問題文は、1, 3, 5, 7, 9, 11 ページに印刷しております。
5. 試験開始と同時に配付物を確認し、脱落している場合は申し出なさい。  
また、試験中に「問題冊子」の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び  
「解答用紙」の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。
6. 「解答用紙」1枚の氏名欄に、各自の氏名を楷書で記入しなさい。
7. 「解答用紙」1枚の受験番号欄に、各自の5ヶタの受験番号(90001, 90002, ...)を記入しなさい。
8. 試験終了の合図と同時に、裏返しの状態で下から「問題冊子」、「解答用紙」の順に並べなさい。
9. 試験終了後、「問題冊子」は持ち帰りなさい。

2023 (一般選抜前期)

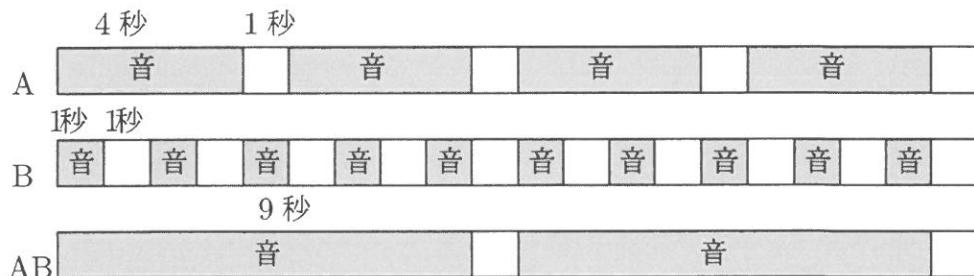
# 下書き用紙

# 下書き用紙

『問題は次のページから印刷しています』

以下の  に当てはまる適切な答えを、解答用紙の該当する解答欄に記入せよ。 (20 点)

[ 1 ] スピーカー A からは 4 秒間音が鳴ったあと 1 秒間音が消える現象が続く。スピーカー B からは  $b$  秒間音が鳴ったあと 1 秒間音が消える現象が続く。この 2 つのスピーカーを同時に鳴らす。鳴らし始めて両方のスピーカーの音が初めて聞こえなくなる時間を調べる。  
例えば  $b = 1$  のとき 9 秒後に初めて音が消える。



- (1)  $b = 2.5$  のとき、鳴らし始めて  ア  秒後に初めて音が聞こえなくなる。
- (2) 鳴らし始めて 24.5 秒後に初めて音が聞こえなくなった。このとき  $b$  の最小値を求めるとき、 $b =$   イ  である。

# 下書き用紙

以下の  に当てはまる適切な答えを、解答用紙の該当する解答欄に記入せよ。  
(20 点)

[ 2 ] 食塩が完全に溶けている  $a\%$  の濃度の食塩水 100 g が入った容器がある。この容器の食塩水を 2 g 捨てて代わりに 2 g の水を容器に入れてよくかき混ぜる。この操作を繰り返し行ったとする。

この操作を  $n$  回行ったとき、容器の中の食塩水の食塩の重さを求めると  ウ  $\text{g}$  である。容器の中の食塩水の濃度が  $\frac{a}{2023} \%$  以下に初めてなるのはこの操作を  エ 回行ったときである。

ただし、 $\log_{10} 2 = 0.3010$ ,  $\log_{10} 3 = 0.4771$ ,  $\log_{10} 7 = 0.8451$ ,  $\log_{10} 17 = 1.2304$  で近似せよ。

# 下書き用紙

以下の  に当てはまる適切な答えを、解答用紙の該当する解答欄に記入せよ。

(20 点)

[ 3 ] (1)  $\sin \theta - \cos \theta = t$  とおくとき、 $\sin^3 \theta - \cos^3 \theta$  を  $t$  で展開した式

で表すと  $\sin^3 \theta - \cos^3 \theta = \boxed{\quad}$  オ  である。

(2)  $\sin^3 \theta - \cos^3 \theta = 1$  のとき、 $\theta$  の値をラジアンで求めると、

$\theta = \boxed{\quad}$  力  である。ただし  $0 \leq \theta < \pi$  とする。

# 下書き用紙

以下の  に当てはまる適切な答えを、 解答用紙の該当する解答欄に記入せよ。 (20 点)

[ 4 ] ある会社では同じマスクを K 工場, P 工場, U 工場の 3 つの工場で作っている。K 工場で不良品が発生する確率は 1%, P 工場で不良品が発生する確率は 4%, U 工場で不良品が発生する確率は 9% である。この会社ではマスクの 7 割を K 工場, 2 割を P 工場, 1 割を U 工場で作っている。

これら 3 つの工場で作られたマスクの中から 1 つを選んだとき、それが不良品である確率を既約分数で求めると  キ  である。

これら 3 つの工場で作られたマスクの 1 つが不良品であったとき、それが U 工場で作られた確率を既約分数で求めると  ク  である。

# 下書き用紙

以下の  に当てはまる適切な答えを、 解答用紙の該当する解答欄に記入せよ。 (20 点)

[ 5 ] 兄弟合わせて 53 枚のカードを持っている。兄が弟に自分が持っているカードのちょうど  $\frac{1}{3}$  をあげてもまだ兄の持っているカードが多く、さらに 2 枚を弟にあげると弟のカードが多くなった。

このとき、はじめに持っていたカードの枚数を求めると兄は  ヶ  
枚であり、弟は  枚である。

# 下書き用紙

以下の  に当てはまる適切な答えを、解答用紙の該当する解答欄に記入せよ。 (50 点)

[ 6 ]  $n = 1, 2, 3, \dots$  について、 $x$  の 1 次式  $f_n(x) = a_n x + b_n$  は次の関係式を満たす。

$$f_1(x) = 3x + 2,$$

$$f_{n+1}(x) = \frac{d}{dx} \{(x+1)f_n(x)\}.$$

(1)  $f_2(x)$  を求めると、 $f_2(x) = \boxed{\text{サ}}$  である。

(2)  $a_{n+1}, b_{n+1}$  を  $a_n$  と  $b_n$  を使って表すと  $a_{n+1} = \boxed{\text{シ}}$ ,  $b_{n+1} = \boxed{\text{ス}}$  である。

(3) 数列  $\{a_n\}$  の一般項を求めると、 $a_n = \boxed{\text{セ}}$  であり、数列  $\{b_n\}$  の一般項を求めると、 $b_n = \boxed{\text{ソ}}$  である。

『以上』